

布袋北小学校放課後子ども教室

– 布袋北小学校学童室との校内交流型 –

■ 校内交流型の概要

放課後子ども教室は、市内全校で週三回開催しています。その中で、毎学期1回程度は学童室の1・2年生の児童が交流をする機会をもち、学習アドバイザーが中心となって、ミニゲームや工作などの遊びを実施しています。

■ 特徴的なこと・工夫していること

事前に学童の職員と打合せや準備を行うことで、当日は遊びの時間を多く取れるようにしています。

実施日は職員全員出勤（4人＋アドバイザー1人）して、参加児童が増えることによる安全面を通常以上に考慮しています。

■ 校内交流型で実施するプログラム内容

読み聞かせ、ミニゲーム、季節の工作など

■ 課題

対象者を、1・2年生の2学年以外にも拡大することや教室間でプログラム内容に大きな偏りがないようにするなど、職員の人材育成をすることが課題になっています。

■ 成果

放課後子ども教室と学童保育の垣根を越えて遊ぶことができ、児童も楽しく参加しています。

外部講師による環境教室や交通安全教室を実施した教室もあり、普段の活動では体験できない学びの機会を提供できています。

■ 活動の様子



■ 開催状況

毎学期1回程度

■ 参加人数

約30人/日

■ 主な活動場所

校舎1階

■ 指導員数

約3人/日